

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度	普通河川野間川支川河川改良工事 三原市久井町吉田					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=78.0m 土工 一式 排水路工 L=75.7m 集水柵工 N=3箇所 舗装工 A=39.6m ² 構造物取壊し工 一式							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、普通河川野間川支川河川改良工事 に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第4節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第5節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 1. 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 2. 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は建設発生土の利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
- | | |
|------|--------------|
| 施工内容 | 全工種 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 関係機関との調整による。 |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。
- 2 工事用機資材の仮置き
場所 受注者が責任をもって確保すること。

第3節 公害対策

- 1 事前・事後調査
- | | |
|------|--|
| 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
(設計変更の対象とする。) |
| 調査時期 | 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内） |

調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲	工事箇所から10m範囲

第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員
作業期間、交通誘導員を2（人／日）見込んでいる。

第5節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
河川改良		式	1	レベル1
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
残土処理工		式	1	レベル3
排水工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種	m	76	レベル4
集水柵工		式	1	レベル3
G1-B600-L800-H1000		箇所	1	レベル4
G1-B600-L600-H900		箇所	2	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工(県道部)		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	m2	40	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2	40	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40 全仕上り厚150mm 1層施工	m2	40	レベル4
張コンクリート		式	1	レベル3
コンクリート	18-8-40BB t=10cm	式	1	レベル4
防草コンクリート		式	1	レベル3

工事数量総括表

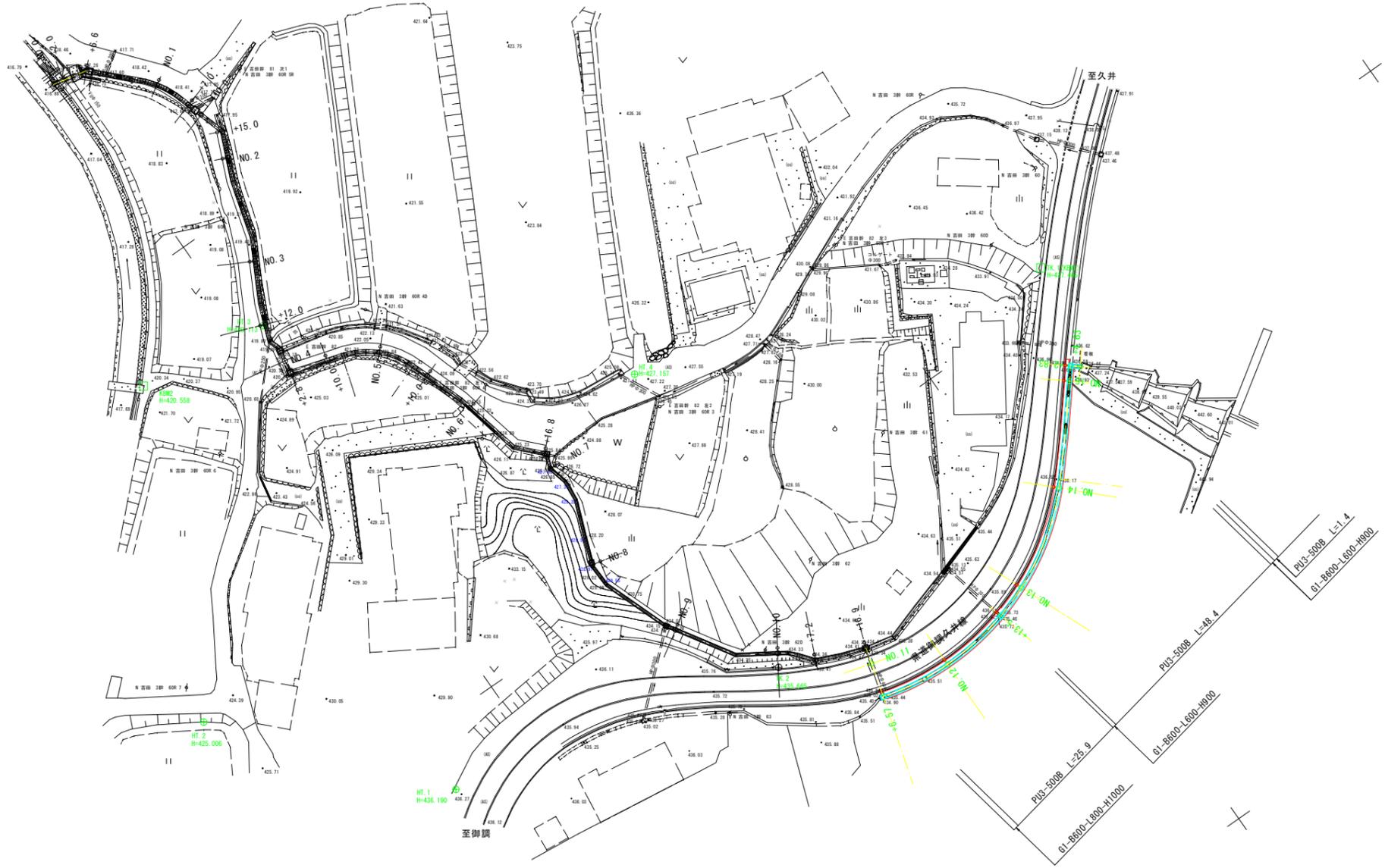
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-40BB t=7cm	式	1	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し		式	1	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版	式	1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版	式	1	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
付帯道路施設工		式	1	レベル2
道路付属物工		式	1	レベル3
視線誘導標		本	8	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				

図面番号	1 / 6	縮尺	S=1:500
工種	河川改修事業		
種別	計画平面図	縮尺	1 / 1
路線名	普通河川野間川支川		
工事箇所	三原市久井町吉田		
三原市			

計画平面図



縮尺=1/500



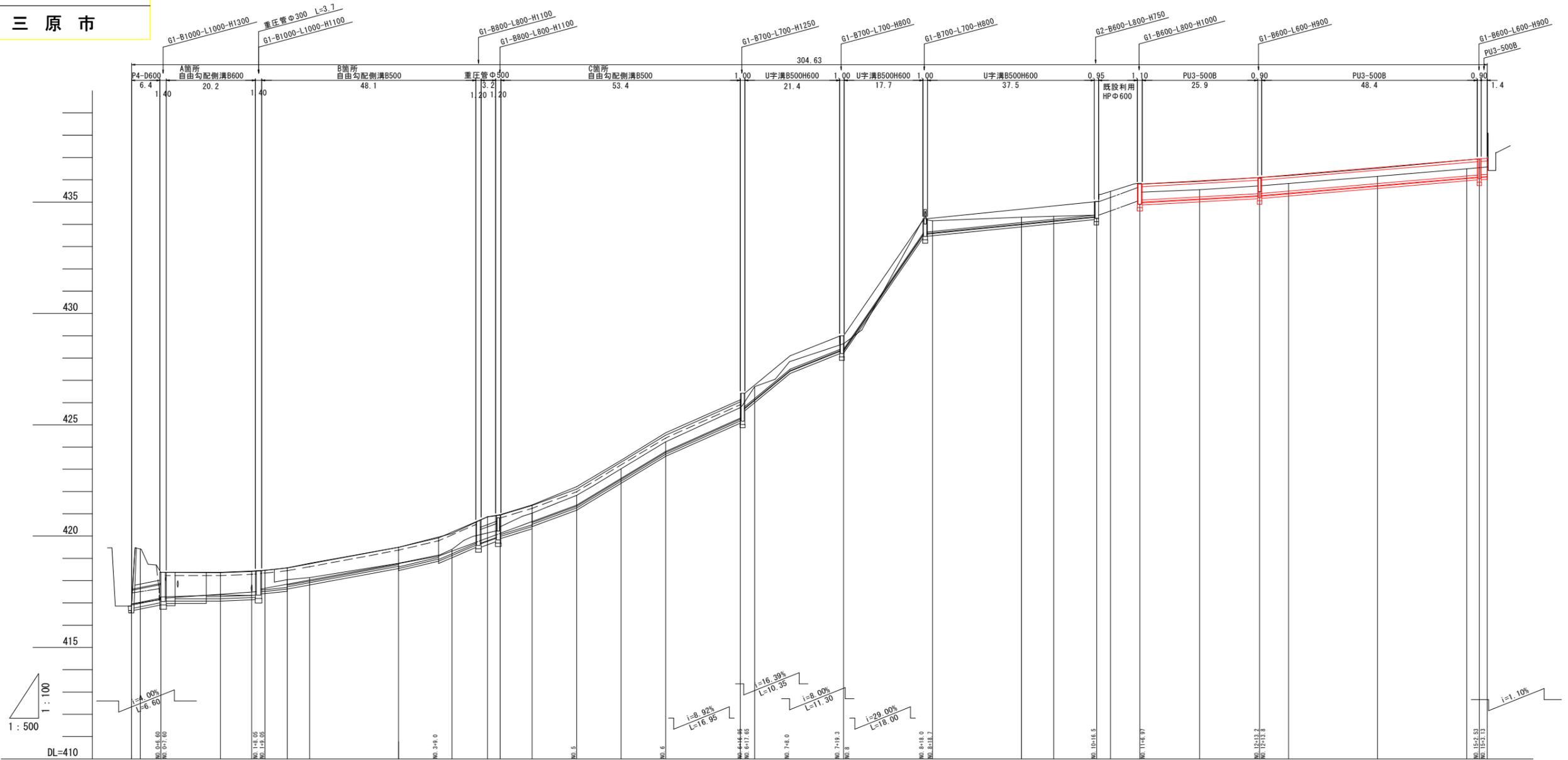
基準点座標

基点	X座標	Y座標	Z座標
TK_1	-162171.339	83094.786	437.465
TK_2	-162254.032	83127.758	435.665
HT_1	-162316.370	83111.883	436.190
HT_2	-162342.871	83074.681	425.065
HT_3	-162296.231	83020.538	420.113
HT_4	-162244.698	83067.669	427.157

図面番号	2 / 6	縮尺	H=1:500 V=1:100
工程	河川改修事業		
種別	縦断図	番号	1 / 1
路線名	普通河川野間川支川		
工事箇所	三原市久井町吉田		
三原市			

縦断図

SH=1:500
SV=1:100



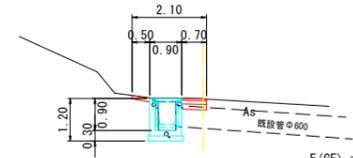
計画勾配	計画高	水路底標高	追加距離	区間距離	測 点
$i=1.41\%$ $L=20.45$	416.950 417.030 417.214	416.95 417.01 417.27	0.00 2.00 6.60	0.00 2.00 4.60	SP(N0.0) N0.0+2.0 N0.0+6.6
$i=3.70\%$ $L=39.93$	417.389 417.488 417.660 417.845 418.030	417.36 417.33 417.63 418.04 418.14	20.00 27.00 30.00 35.00 40.00	13.40 7.00 3.00 5.00 5.00	N0.1 N0.1+7.0 N0.1+10.0 N0.1+15.0 N0.2
$i=12.10\%$ $L=20.00$	418.770 419.324 419.913 420.120 420.650	418.78 419.40 420.14 420.42 421.03	60.00 72.00 80.00 82.80 90.00	20.00 12.00 8.00 2.80 7.20	N0.3 N0.3+12.0 N0.4 N0.4+2.8 N0.4+10.0
$i=8.92\%$ $L=16.95$	421.387 422.597 423.807 425.306 426.185	421.83 423.02 424.24 425.78 426.71	100.00 110.00 120.00 136.80 140.00	10.00 10.00 10.00 16.80 3.20	N0.5 N0.5+10.0 N0.6 N0.6+16.8 N0.7
$i=16.39\%$ $L=10.35$	427.496 428.400 428.400 433.680 434.080	428.40 428.40 434.16 434.32 434.224	160.00 180.00 200.00 207.20	20.00 20.00 20.00 7.20	N0.8 N0.8+20.0 N0.9 N0.10
$i=8.00\%$ $L=11.30$	434.410 434.605 434.903 435.229 435.202	434.27 434.60 434.90 435.55 435.47	216.90 220.00 226.57 240.00 253.50	9.70 3.10 6.57 13.43 13.50	N0.10+16.9 N0.11 N0.11+6.57 N0.12 N0.12+13.5
$i=29.00\%$ $L=18.00$	435.374 435.382 435.488 435.828 436.169	435.374 435.382 435.83 436.236 436.49	260.00 280.00 300.00 302.83 304.63	6.50 20.00 20.00 2.83 1.80	N0.13 N0.14 N0.15 N0.15+2.83 N0.15+4.63
$i=1.70\%$ $L=48.73$	436.220 436.236 436.304 436.320 436.336	436.220 436.236 436.304 436.320 436.336	300.00 302.83 304.63	20.00 2.83 1.80	N0.15 N0.15+2.83 N0.15+4.63

図面番号	3 / 6	縮尺	S=1:100
工種	河川改修事業		
種別	横断面	番号	1 / 2
名称	普通河川 野間川支川		
工事箇所	三原市久井町吉田		
	三原市		

計画横断面図

D= 13.43
NO. 11+6.57
 GH= 435.81
 FH= 434.903

E (GF) = 0.9
 Fu (D) = 0.4
 K = 0.8
 H
 L=0.6



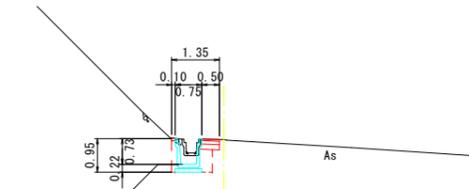
E (GF) = 0.9
 Fu (D) = 0.4
 K = 0.8

DL=432.00

C (As) = 0.72

D= 13.50
NO. 12
 GH= 435.93
 FH= 435.229

H
 L=13.4



E (GF) = 0.9
 Fu (D) = 0.4
 K = 0.8

DL=433.00

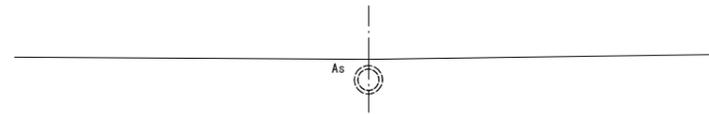
FH=435.229

C (As) = 0.54

PUS-500B
 L=12.9

PUS-500B
 L=13.0

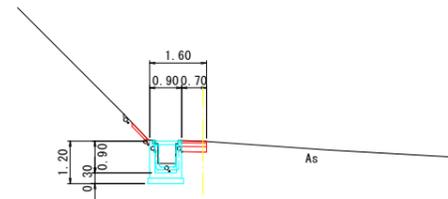
D= 6.57
NO. 11
 GH= 435.48
 FH= 434.605



DL=430.00

D= 6.50
NO. 12+13.50
 GH= 436.10
 FH= 435.202

H
 L=13.5



E (GF) = 0.9
 Fu (D) = 0.4
 K = 0.8

DL=432.00

C (As) = 0.72

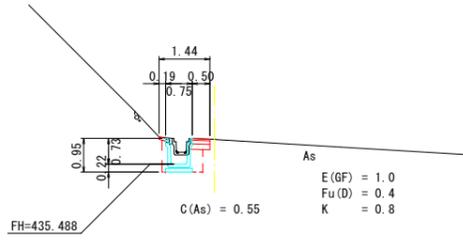
図面番号	4 / 6	縮尺	S=1:100
工種	河川改修事業		
種別	横断面	番号	2 / 2
名称	普通河川 野間川支川		
工事箇所	三原市久井町吉田		
	三原市		

計画横断面図

D= 20.00
NO. 13
 GH= 436.19
 FH= 435.488



PIU3-500B
 L=6.0

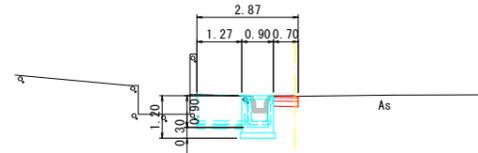


DL=433.00

D= 1.80
NO. 15+2.83
 GH= 436.94
 FH= 436.042



PIU3-500B
 L=2.4

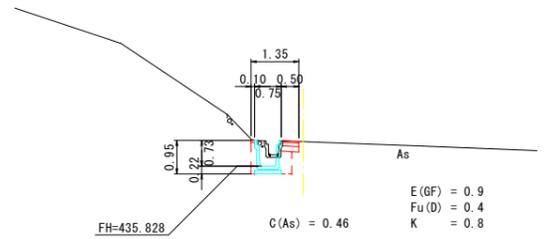


DL=433.00

D= 20.00
NO. 14
 GH= 436.52
 FH= 435.828



PIU3-500B
 L=20.0

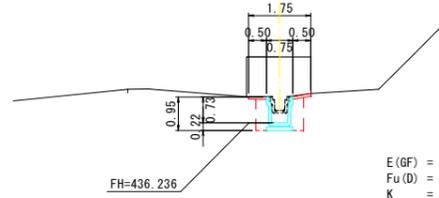


DL=433.00

D= 0.00
NO. 15+4.63
 GH= 438.09
 FH= 436.236



E(GF) = 0.9
 Fu(D) = 0.4
 K = 0.8

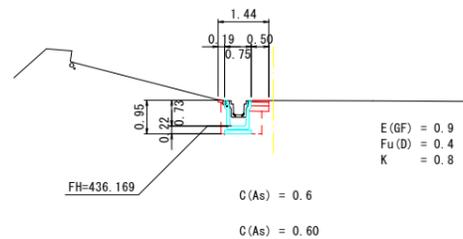


DL=433.00

D= 2.83
NO. 15
 GH= 436.89
 FH= 436.169



PIU3-500B
 L=20.0



DL=433.00



E(GF) = 1.1
 Fu(D) = 0.6
 K = 0.8

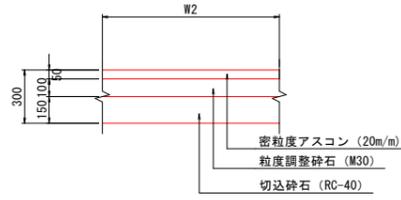
PIU3-500B
 L=1.4



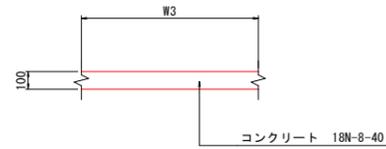
PIU3-500B
 L=0.0

図面番号	5 / 6	縮尺	図示
工種	河川改修事業		
種別	構造図	番号	1 / 1
名称	普通河川 野間川支川		
工事箇所	三原市久井町吉田		
	三原市		

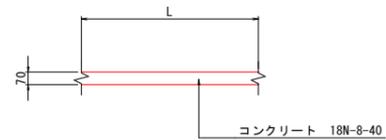
舗装復旧 (県道)



張コンクリート

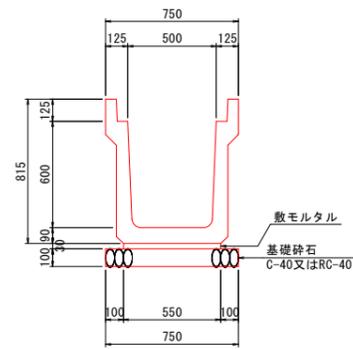


防草コンクリート



PU3-B500-H600

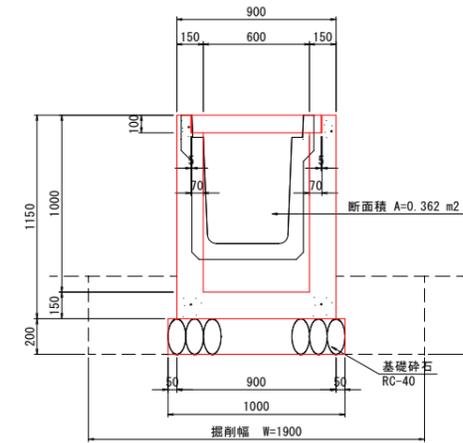
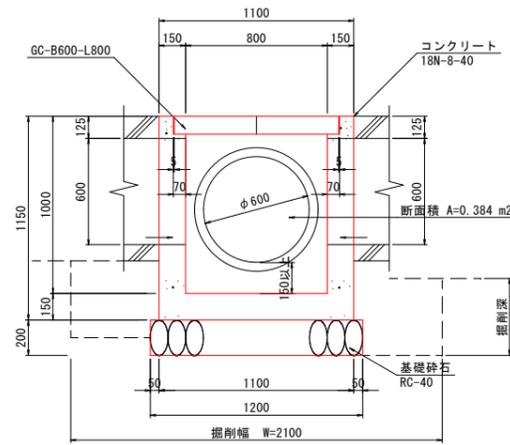
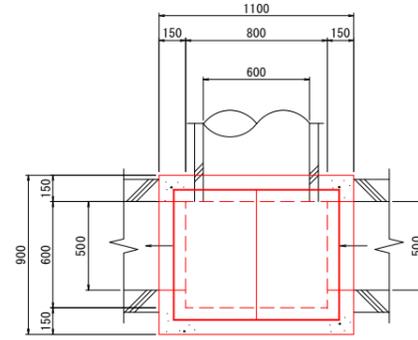
S=1:20



名称	規格	数量	単位
側ごう	500B	5.0	個
敷モルタル	1:3	0.165	m ³
基礎砕石	RC-40 (t=100)	7.50	m ²

G1-B600-L800-H1000

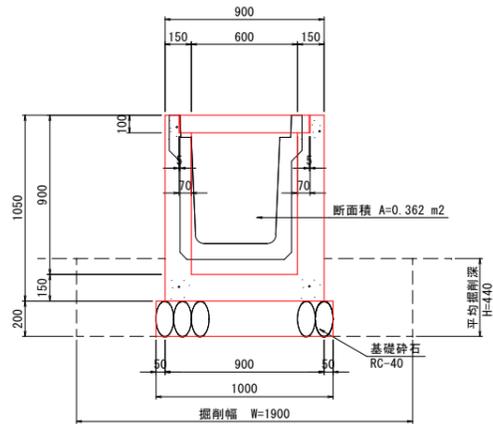
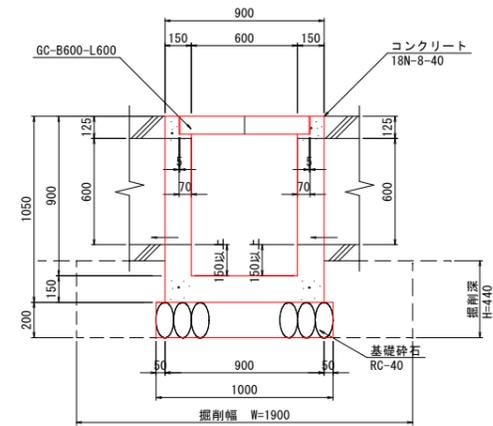
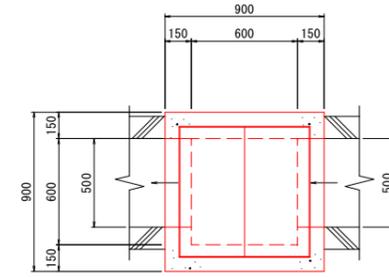
S=1:20



名称	規格寸法	単位	数量
床掘	土砂	m ³	1.8
埋戻	Fu (D)	m ³	1.3
基礎整正		m ²	1.2
コンクリート	18N-8-40	m ³	0.486
型枠	小型構造物	m ²	7.10
基礎砕石	RC-40 t=20cm	m ²	1.20
弁蓋	GC-B600-L800	枚	2.0

G1-B600-L600-H900

S=1:20



名称	規格寸法	単位	数量
床掘	土砂	m ³	1.6
埋戻	Fu (D)	m ³	1.2
基礎整正		m ²	1.0
コンクリート	18N-8-40	m ³	0.399
型枠	小型構造物	m ²	5.58
基礎砕石	RC-40 t=20cm	m ²	1.00
弁蓋	GC-B600-L600	枚	2.0

参 考 资 料

—普通河川野間川支川河川改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 68 三原市(久井) 00-06.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 03 4週8休以上 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川改良					Y1A01 レベル1
排水構造物工	1	式			Y1C0112 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010201 レベル3
床掘り 礫質土	1	式			Y1A01020102 レベル4
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	70	m3			SPK23040015 00 単第0 -0001 表
埋戻し 土砂	1	式			Y1A01020103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	30	m3			SPK23040020 00 単第0 -0002 表
基面整正	1	式			Y1A01020104 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正					SPK23040017 00
	60	m2			単第0 -0003 表
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 礫質土					Y1A01010102レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)					SPK23040002 00
	40	m3			単第0 -0004 表
残土等処分					Y1A01010803レベル4
	1	式			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費					F000000100 00
	40	m3			
排水工					Y1E010908 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種					Y1A01111401レベル4
	76	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 500B[500×600×2000]	76	m			SDT00013 00 単第0 -0005 表
集水桝工	1	式			Y1A011115 レベル3
G1-B600-L800-H1000	1	箇所			Y1L06081607 レベル4
集水桝 G1-B600-L800-H1000	1	箇所			V000000700 00 単第0 -0006 表
G1-B600-L600-H900	2	箇所			Y1L06081607 レベル4
集水桝 G1-B600-L600-H900	2	箇所			V000000800 00 単第0 -0010 表
舗装工	1	式			Y1A0418 レベル2
アスファルト舗装工(県道部)	1	式			Y1A011106 レベル3
表層(車道・路肩部)	40	m2			Y1A01110609 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	40	m2			SPK23040241 00 単第0 -0011 表
上層路盤(車道・路肩部)	40	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	40	m2			SPK23040234 00 単第0 -0012 表
下層路盤(車道・路肩部)	40	m2			Y1A01110601 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	40	m2			SPK23040232 00 単第0 -0013 表
張コンクリート	1	式			Y1A010704 レベル3
コンクリート 18-8-40BB t=10cm	1	式			Y1A01080303 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			SPK23040154 00 単第0 -0014 表
防草コンクリート	1	式			Y1A010704 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 18-8-40BB t=7cm	1	式			Y1A01080303レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			SPK23040154 00 単第0 -0014 表
構造物撤去工	1	式			Y1A0114 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3
コンクリート構造物取壊し	1	式			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0015 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	7	m3			SDT00033 00 単第0 -0016 表
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y1A01140602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	79	m			SPK23040306 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版	1	式			Y1A01140603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	46	m2			SPK23040305 00 単第0 -0018 表
運搬処理工	1	式			Y1A011416 レベル3
殻運搬	1	式			Y1A01141601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	1	m3			SPK23040152 00 単第0 -0019 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	7	m3			SPK23040152 00 単第0 -0020 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)	2	m3			SPK23040152 00 単第0 -0021 表
殻処分	1	式			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻処分費 無筋	3	t			F00000300 00
Co殻処分費 鉄筋	16	t			F00000400 00
As殻処分費	5	t			F00000200 00
付帯道路施設工	1	式			Y1A0112 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1A011202 レベル3
視線誘導標	8	本			Y1A01120201 レベル4
視線誘導標(Co建込用)(穿孔含まない) 設置 - 両面反射 反射体_径 100以下 支柱径 34 [規]10本未満	8	本			SS000081 00 単第0 -0022 表
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1A011521 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1A01152101レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	16	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0001 表

土砂 平均施工幅1m以上2m未満

無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 21.49% 労務構成比:

63.32%

材料構成比: 15.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

266.56000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	21.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	63.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0012

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0002 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 6.01% 労務構成比:

90.52% 材料構成比: 3.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,845.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.33%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.68%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	54.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	27.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.97%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0004 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,496.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=23 距離7.5km以下(6.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0007 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0008 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0009 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.22% 労務構成比:

67.59%

材料構成比: 27.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.19%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	22.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0011 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比:

45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,499.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	48.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.71%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0011 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比:

45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,499.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0012 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0012 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】					
全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)					
全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0013 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0013 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.14%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0014 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0017 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK23040305

単第0 -0018 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.20%

労務構成比:

82.23%

材料構成比:

8.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

176.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0019 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,990.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0020 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,438.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=50	機械積込 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 45.57% 労務構成比: 37.51%

SPK23040152

DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)

材料構成比: 16.92% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0021 表

1

m3 当り

標準単価: 4,606.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=59 運搬距離22.0km以下(11.5km超)		

工事数量総括表

(普通河川 野間川支川)

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	計上数量	設計数量	摘要
河川改良								
	排水構造物工	作業土工	床掘	礫質土	m3	72.5	70	E(GF)
			埋戻	W1<1.0m	"	31.7	30	Fu(D)
			基面整正		m2	62.9	60	K
		残土処理工	残土処理	礫質土	m3	38.2	40	
		排水工						
			PU3-500B		m	75.7	76	
		集水柵工						
			G1-B600- L800-H1000		"	1.0	1	
			G1-B600- L600-H900		"	2.0	2	
	舗装工							
		車道舗装 (県道部)	表層	密粒度アスコン:t=5cm	m2	39.6	40	
			上層路盤	粒調碎石:t=10cm	m2	39.6	40	
			下層路盤	切込碎石 RC-40:t=15cm	m2	39.6	40	
		張コンクリート						
			コンクリート	18N-8-40:t=10cm	m2	0.7	1	0.1m3
		防草コンクリート						
			コンクリート	18N-8-40:t=7cm	m2	15.7	16	1m3
	構造物撤去							
		構造物 取壊し工	コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物	m3	1.4	1	
				鉄筋構造物	"	6.5	7	
			舗装版切断	アスファルト舗装 t=5cm	m	78.8	79	
			舗装版破碎	t=5cm	m2	46.1	46	
		運搬処理工	殻運搬	無筋構造物	m3	1.4	1	
				鉄筋構造物	"	6.5	7	
				アスファルト殻	"	2.3	2	

土量配分表

発生土(流用可能土)

掘削	C(SF)	
合計		0.0 m3

(流用土)

$$0.0 \times 0.9 = 0.0$$

$$\text{残土} = 0.0$$

盛土

盛土	B1(1)	
	B2	
	B3	
合計		0.0 m3

構造物土工

床掘	E(SF)	77.5 m3
埋戻	Fu(B)	
	Fu(C)	0.0
	Fu(D)	35.4
埋戻合計		35.4 m3
基面整正	K	66.1 m2

(残土)

$$77.5 - 35.4 \div 0.9 = 38.2$$

構造物撤去工

As舗装		2.31 m3
Co舗装	無筋	m3
コンクリート	無筋	1.36 m3
	鉄筋	6.53 m3

残土処理

土砂	砂質土	38.2 m3
----	-----	---------

土工集計表

名 称	数量	単位	10m当り・1ヶ所当り数量				数量				備 考		
			床掘	埋戻			基面整正	床掘	埋戻			基面整正	
			E(SF)	Fu(B)	Fu(C)	Fu(D)	K	E(SF)	Fu(B)	Fu(C)		Fu(D)	K
(排水構造物)													
作業土工							72.5			31.7	62.9		
G1-B600-L800-H1000	1.0	箇所	1.8		1.3	1.2	1.8			1.3	1.2		
G1-B600-L600-H900	2.0	箇所	1.6		1.2	1.0	3.2			2.4	2.0		
総合計							77.5			35.4	66.1		

作業土工
水路工

各種数量計算書

測点	距離	床掘 E(SF)			埋戻 Fu(D)			基面整正 K			摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
		0.9			0.4			0.8			
NO.11+6.57	0.6	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	0.8	0.80	0.5	
NO.12	13.4	0.9	0.90	12.1	0.4	0.40	5.4	0.8	0.80	10.7	
NO.12+13.5	13.5	0.9	0.90	12.2	0.4	0.40	5.4	0.8	0.80	10.8	
NO.13	6.5	1.0	0.95	6.2	0.4	0.40	2.6	0.8	0.80	5.2	
NO.14	20.0	0.9	0.95	19.0	0.4	0.40	8.0	0.8	0.80	16.0	
NO.15	20.0	0.9	0.90	18.0	0.4	0.40	8.0	0.8	0.80	16.0	
NO.15+2.83	2.8	0.9	0.90	2.5	0.4	0.40	1.1	0.8	0.80	2.2	
	0.5	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	0.8	0.80	0.4	
		1.1			0.6			0.8			
NO.15+4.63	1.4	1.1	1.10	1.5	0.6	0.60	0.8	0.8	0.80	1.1	
合計	78.7			72.5			31.7			62.9	

各種数量計算書

水路工

測 点	距 離	PU3-500B											
NO.0													
NO.0+2.0													
NO.0+6.6													
NO.1													
NO.1+7.0													
NO.1+10.0													
NO.1+15.0													
NO.2													
MO.3													
NO.3+12.0													
NO.4													
NO.4+2.8													
NO.4+10.0													
NO.5													
NO.5+10.0													
NO.6													
NO.6+16.8													
NO.7													
NO.8													
NO.9													
NO.10													
NO.10+7.2													
NO.10+16.9													
NO.11													
NO.11+6.57													
NO.12	13.4							12.9					
NO.12+13.5	13.5							13.0					
NO.13	6.5							6.0					
NO.14	20.0							20.0					
NO.15	20.0							20.0					
NO.15+2.83	2.8							2.4					
NO.15+4.63	1.8							1.4					
合 計	78.0							75.7					

各種数量計算書

集水桝

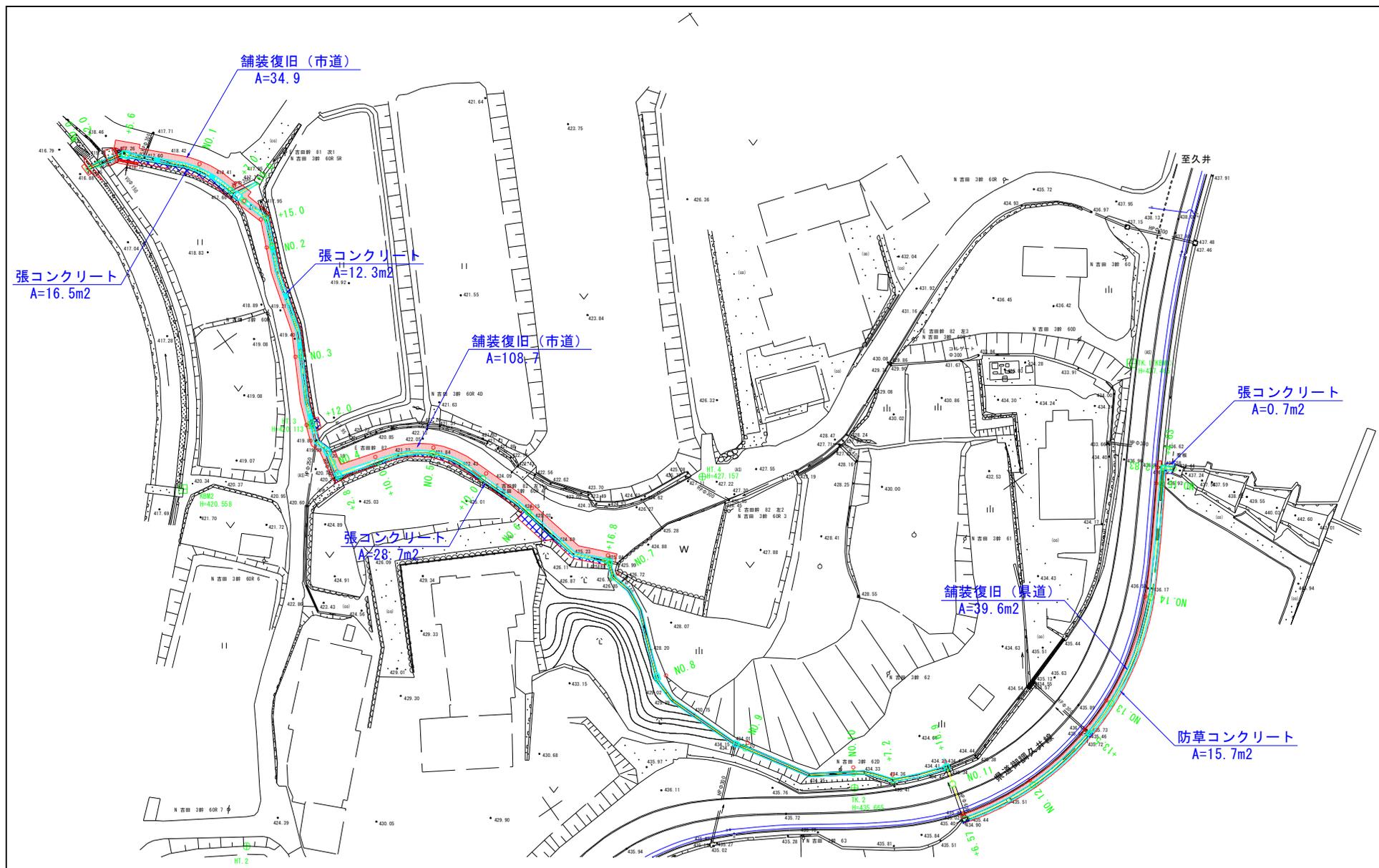
測 点	距 離							G1-B600-L800-H1000			G1-B600-L600-H900		
NO.0													
NO.0+2.0	2.0												
NO.0+6.6	4.6												
NO.1	13.4												
NO.1+7.0	7.0												
NO.1+10.0	3.0												
NO.1+15.0	5.0												
NO.2	5.0												
MO.3	20.0												
NO.3+12.0	12.0												
NO.4	8.0												
NO.4+2.8	2.8												
NO.4+10.0	7.2												
NO.5	10.0												
NO.5+10.0	10.0												
NO.6	10.0												
NO.6+16.8	16.8												
NO.7	3.2												
NO.8	20.0												
NO.9	20.0												
NO.10	20.0												
NO.10+7.2	7.2												
NO.10+16.9	9.7												
NO.11	3.1												
NO.11+6.57	6.6								1.0				
NO.12	13.4												
NO.12+13.5	13.5											1.0	
NO.13	6.5												
NO.14	20.0												
NO.15	20.0												
NO.15+2.83	2.8											1.0	
NO.15+4.63	1.8												
合 計	304.6								1.0				2.0

張コンクリート

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
張コンクリート	t=10cm			
		NO.15+5.0付近	0.7 m2	
合 計			0.7 m2	

防草コンクリート

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
防草コンクリート	t=7cm	NO.11+6.0付近～NO.15+2.0付近	15.7 m2	
合 計			15.7 m2	



構造物取壊工(無筋構造物)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
集水桝③	無筋	$0.85 \times 1.10 \times 1.10 - 0.55 \times 0.80 \times 0.85$	0.65 m3	
集水桝④	無筋	$(0.80 \times 0.80 \times 0.75 - 0.50 \times 0.50 \times 0.50) \times 2$	0.71 m3	2箇所
合 計			1.36 m3	

構造物取壊工(鉄筋構造物)

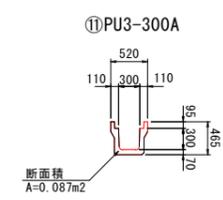
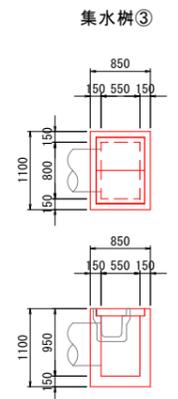
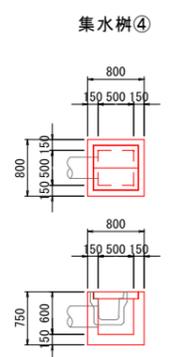
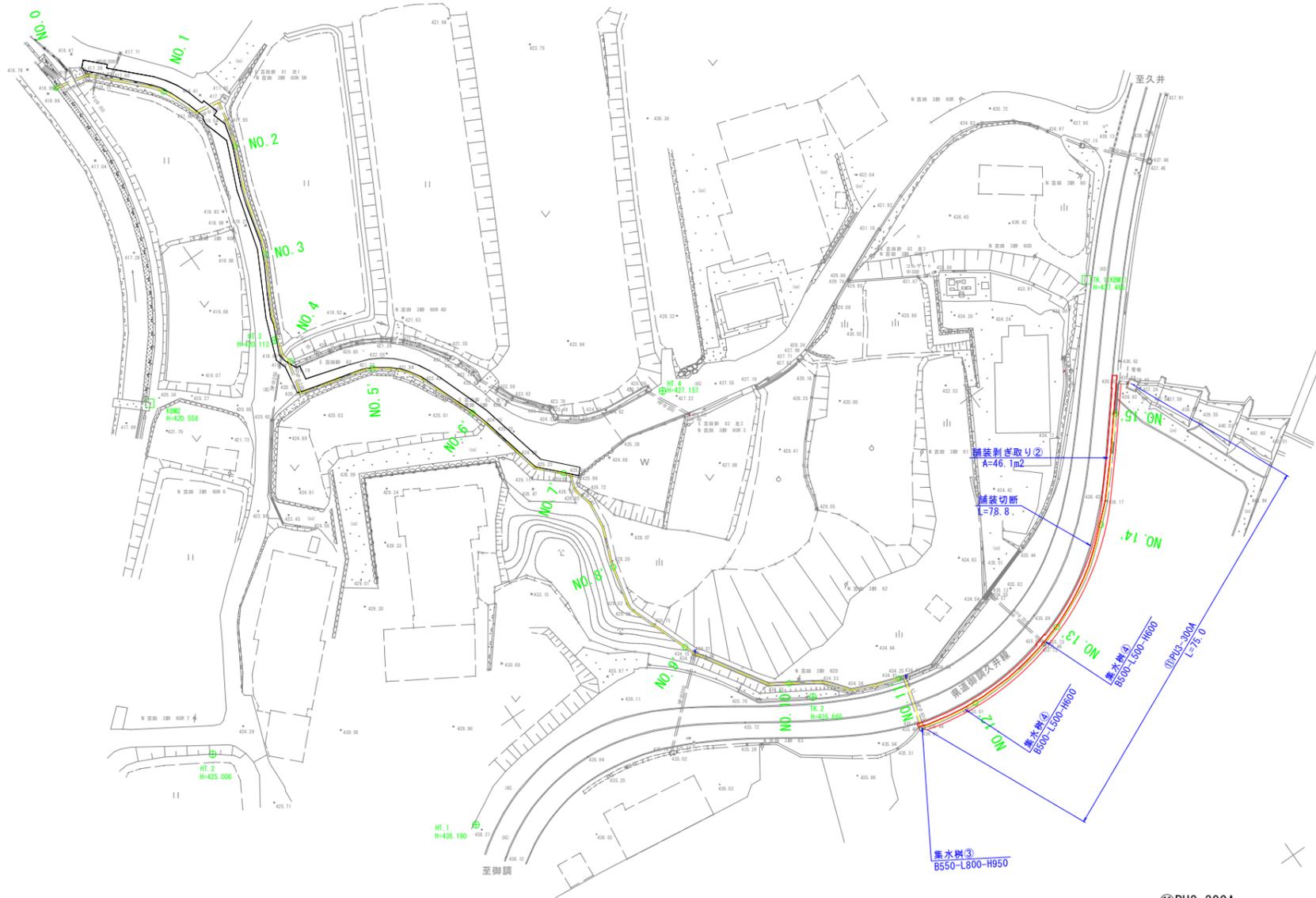
種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
⑪PU3-300A	鉄筋	$0.087 * 75.0$	6.53 m3	
合 計			6.53 m3	

図面番号	6 / 6	縮尺	S=1:500
工種	河川改修事業		
種別	構造物取壊平面図	番号	1/1
路線名	普通河川野間川支川		
工事箇所	三原市久井町吉田		
三原市			

構造物取壊平面図



縮尺=1/500



※構造物の撤去又は取壊し作業中に残存構造物に影響が出た場合、原形復旧を行うこと。

位置図

(34. 53454, 133. 07235)



この地図は、国土地理院地図を使用したものである。